各 位

2026 年 11 月6日

会 社 名　ケル株式会社
代表者名　代表取締役社長 春日　明
（コード番号:6919 東証ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ）
問合せ先　取締役ｺｰﾎﾟﾚｰﾄ本部長 牧田 直規
（TEL 042-374-5810）

2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想数値の修正に関するお知らせ

当社は、2026年８月７日に公表した2027年３月期の連結業績予想について、2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値の差異および通期連結業績予想の修正が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値の差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	7,000	140	170	60	8.25
実績（B）	7,844	424	434	238	32.72
増減額（B－A）	844	284	264	178	
増減率（%）	12.1	203.5	155.6	296.8	
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	6,089	156	204	134	18.54

２．2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	13,800	290	320	130	17.87
今回発表予想（B）	15,600	1,000	1,000	540	74.22
増減額（B－A）	1,800	710	680	410	
増減率（%）	13.0	244.8	212.5	315.4	
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	12,857	284	384	210	28.92

３．差異および修正の理由

当社グループは注力市場の動向を見極めた受注活動を展開するとともに、生産効率の向上、設備投資の効率化など経営全般にわたり効率化を推し進め、企業基盤のさらなる強化に努めてまいりました。当第２四半期（中間期）連結業績につきましては、半導体製造装置、FA機器といった工業機器市場、超音波内視鏡、超音波診断装置といった医療機器市場を中心に好調に推移し、売上高は、前回予想を上回る結果となりました。また、原材料費の高騰が続く厳しい事業環境のなか、主力市場である工業機器市場向けの販売が順調に拡大し、売上構成の改善及び増収効果による収益性の向上により利益につきましても、前回予想を上回る結果となりました。また、第３四半期以降も工業機器市場向けや国外でのドローン、アクションカメラ向け製品等の販売が順調に推移すると見込んでおり、通期業績予想を上記のとおり修正いたします。

※上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は当社を取り巻く様々な要因により予想値と大きく異なる可能性があります。

以 上